

青山学院大学卒業生教職員

校友「白亜の会」2023年度 教員採用試験対策講座 問題例（過去問）

論作文の書き方

教員採用試験の論作文では、人間としての幅の広い見識、論理的な思考力が備わっているか、教師としての意欲や課題解決のために具体的な見通しをもっているかを見極めるために行う。

『まずは形から』

1 序論

- 論文のテーマの社会的背景や何が課題なのか、どのような視点で解決していくのかを述べる。
- テーマで挙げられていることが、社会ではどの様に捉えられているか、自分としてはどのような課題があるか、それを解決していくための考え方を示す。

※全体文字数の20%程度（1050字の場合、210字）

- 例；不登校は、社会問題にもなっている重大な問題である。私は不登校を出さない学級経営を行う。そのため、私は教育相談の手法を用いた、生徒（児童）互いに認め合える人間関係づくりを以下2点のように行う。

2 本論には何を書くか

- 序論で述べた課題について、解決策を2つ述べる。

- 書き方として、自分が教師であることを前提に書く。

例；生徒（児童）の自己存在感を育成する

互いに認め合う学級づくりを行う

- 例；私は、生徒（児童）の自己指導力を育成する。⇒ ×

1 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

私は（具体策1）

2 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

3 結論には何を書くか

- 別の視点から補足や教職に対する自分の抱負や決意を述べる。

4 文の書き方

- ① 文字数はできるだけ制限いっぱいを書く。
- ② 「～である調」で書く。
- ③ 主語は、「私は、」を用いる。
- ④ 主語と述語をきちんと対応させる。
「〇〇が、……△△である。」としたら、〇〇と△△は何らかの関係がなければおかしい。
- ⑤ ひとつの文は短めに書く。
- ⑥ 適切に句読点を打つ。
- ⑦ 文字は丁寧を書く。
- ⑧ 誤字・脱字がないこと。
- ⑨ 段落で書く。
- ⑩ 筋が通っている。

問題例 1

○東京都 令和4年7月 70分 小学校

次の記述を読み、下の問題について論述しなさい。

あなたは、第5学年の学級担任である。年度初めの学年会で、学年主任から「昨年度の児童の学習や生活における課題について、次のような引継ぎを受けました。学習に関するアンケートの『苦手なことにも取り組みましたか。』という項目では、否定的な回答が多く見られました。

また、昨年度の学年主任からは、係や当番を決める際には興味はあるが一步踏み出せず、今まで経験したことのある係を選ぶ児童や、クラス全体の場で自分の考えをうまく伝えられず発表することが苦手だと考える児童が多いとのことでした。そこで、今年の学年経営の方針は、『学校生活において、失敗を恐れず苦手なことや初めて取り組むことに挑戦する態度を育てる。』にしたいと思います」と報告があった。学年会終了後、学年主任からあなたに、「先ほどの学年経営の方針に基づいて、学級経営の重点をどこに置き、どのように取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話があった。

問題

学年主任の発言を受けて、あなたなら学級担任としてどのように学級経営を行っていくか、「学習指導」と「生活指導」について具体的な方策を一つずつ挙げ、それぞれ10行(350字)程度で述べなさい。その際、その方策を考える上での問題意識やまとめを明確にし、全体で30行(1050字)以内で述べなさい。ただし、26行(910字)を超えること。